

令和4年度 学校評価

■ そう思う ■ どちらかといえば、そう思う ■ どちらかといえば、そう思わない ■ そう思わない ■ わからない

①いのちを大切にする心の教育の充実といじめや不登校への細やかな対応

1 一人一人の児童生徒の尊重	2 道徳・心の教育の充実
学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。	学校は、豊かな人間性を育む心の充実に努めていると思いますか。(礼儀、生命尊重、思いやりなど)
【昨年度比較】 1、「児童」90%→95% (↑) 2、「保護者」98%→92% (↓)	

②確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進

3 授業力向上	4 タブレット端末活用
先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。	子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。
【昨年度比較】 3、「保護者」97%→93% (↓) 4、「児童」90%→97% (↑)	

③教員が子どもと向き合うための体制の整備

5 学校の支援体制	6 共生社会を担う人材の育成
学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。	学校が行っている「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。
【昨年度比較】 5、「保護者」90%→83% (↓) 6、「保護者」97%→85% (↓)	

④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進

7 安全と事故防止	8 家庭や地域との連携協力
学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。	学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。
【昨年度比較】 7、「教職員」100%→95% (↓) 8、「保護者」80%→86% (↑)	

⑤ 本校の教育

9 自律心の育成
あなたは、自分からいろいろなことに気づき、その解決方法を考えて、行動していると思いますか。
【昨年度比較】 「保護者」87%→77% (↓)、 「児童」90%→83% (↓)